# 平成26年度 磐田市立向陽中学校学校　学校評価書

| 項目 | 重点 | 目標・取組 | | 自己評価 | 考察・改善策 | 学校関係者評価委員から |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 学校教育目標の周知 | | 保護者は、学校が目指す生徒の理想像を知っている。 | A | ○学校ホームページが充実し教育目標や方針、行事などの広報活動は昨年度以上に推進することができた。続けていきたい。 | ○学校ホームページが毎日のように更新され、新しい情報が提供されてよい。<br>○学校便りも継続して配付していただきたい。 |
| 2 | 基本的な生活習慣を身に付けた生徒の育成 | 自主的なあいさつ | 生徒は、進んであいさつをしている。 | A | ○生活面の大きな乱れもなく、校内生活での規範意識は高い。今後も指導を継続させ、充実感をもって学校生活を送らせたい。<br><br>※あいさつに対する生徒の自己評価は高いが、地域でのあいさつや一人になったときのあいさつとなるとあいさつができない生徒もいる。「学府あいさつの日」や生徒会活動、学級活動、部活動等を通してあいさつすることの意義をさらに啓発していきたい。 | ○学校内や通学路での様子はあいさつ等大変良いと思う。<br>○塾等への自転車での行き帰りの様子はもう少し交通ルールを守っていただきたい。<br>○スマートフォン、「ライン」によるいじめ等、子どもたちが事件に巻き込まれたり、寝室にケータイを持ち込み夜遅くまでいじっているといったニュースが話題になっている。向陽中学では、何人の生徒がケータイを所持しているのか、各家庭は子どもとその使用について話し合っているのか気になる。 |
| 3 | | 楽しい学校生活 | 生徒は、学校生活が楽しい。 | A | | |
| 4 | | 共生・思いやり | 生徒は、ルールを守り、仲間と協力している。 | A | | |
| 5 | | 規範意識のある学校生活 | 生徒は、規則正しい生活を送っている。 | A | | |
| 6 | | こころざし | 生徒は、将来への夢や希望、計画をもっている。 | A | ※中学卒業直後の進路のことが中心となっている。進路学習会や学級活動で、いろいろな人の生き方を紹介し、生きることについて考える機会を増やしたい。 | |
| 7 | 確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ生徒の育成 | 学習内容の理解 | 生徒は、学習内容を理解している。 | A | ※生徒の評価はどの項目も高いが、保護者、教員の評価は必ずしも生徒の評価と同じではない。さらに、言語能力の向上を基盤に据え、各教科の学力を向上させていきたい。<br>※学府の小中のつながりを意識した英語教育を今後も大切にし、英語への関心・意欲が高まるよう指導していきたい。 | ○授業を大切にしていただき、地域の子どもたちに一層学力をつけていただきたい。<br>○授業の中で、互いに磨き合う場をたくさん設定してほしい。<br>○授業の際、活用する教材の工夫をしてほしい。 |
| 8 | | 表現力 | 生徒は、授業の中で積極的に考えを伝えている。 | A | | |
| 9 | | 主体的な学習 | 生徒は、進んで聞いたり調べたりして学習している。 | A | | |
| 10 | | 英語に対する関心 | 生徒の英語への関心は高まっている。 | A | | |

| 項目 | 重点 | 目標・取組 | | 自己評価 | 考察・改善策 | 学校関係者評価委員から |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11 | 自らの向上、集団の向上を目指す生徒の育成 | 体力の向上 | 生徒は、体力の向上に努めている。 | A | ○学校行事に対してほとんどの生徒がまじめに、意欲的に取り組む。 | ○コスモス体育大会への取組には感動した。3年生を中心に、生徒の演技、競技、大会の運営が素晴らしかった。 |
| 12 | | 行事、課外活動への積極的な参加 | 生徒は、学校行事や課外活動に積極的に参加している。 | A | | |
| 13 | 地域との関わりを大切にする生徒の育成 | 地域を知る | 生徒は、地域の歴史・自然について知っている。 | B | ※地域の活動へは積極的に参加している。今後も、「てくてくクリーン隊」、地区の体育祭、公民館祭り、防災訓練へ積極的に参加させ、地域との互恵関係、コミュニティづくりが深まるように促していきたい。 | ○地域でのボランティア（てくてくクリーン隊、公民館祭りなどへの参加、協力）がすばらしい。ありがたい。 |
| 14 | | 地域との交流 | 生徒は、地域の活動に積極的に参加している。 | A | | |
| 15 | 教師への信頼感向上 | | 生徒は、先生は気軽に相談に応じてくれると思っている。 | A | ○教育相談を実施したり、昼休み等の時間を利用して生徒とふれ合う時間を設定している。教育相談では、生徒の悩みや思いを受け止めて各教師が指導にあたっている。 | ○子ども一人一人を丁寧に指導してもらいたい。<br>○先生方には、時には、厳しく指導してほしい。ダメなことはダメであると毅然とした態度を取ってほしい。 |

学校関係者評価を受けてのまとめ

①生徒は、落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることができている。この状態を保ちつつ、生徒の学力向上を図っていきたい。そのため、教員の教科の指導力向上、授業改善を校内研修の中心に据え、改善を図っていきたい。
②保護者の学校に対する理解が進んでいることが確認できた。本年度同様、学校ホームページの充実や学校便り、学府だよりの発行を通して地域への情報公開を進めたい。また、今まで以上に地域との交流を深め、地域の中で活躍する生徒を育成していきたい。
③毎年、年度当初から6月くらいにかけて、自転車による事故が発生する。坂道が多く、トラックなどの交通量が多い本校学区の地域性を考え、自転車の乗り方を中心とした交通安全指導を充実させていく必要がある。